

【論文】

パパ活女性（PJ）へのインタビュー調査の内容分析

—パパ活とはどのような行為なのか？—

Analysis of the content of an interview survey of sugar babies (PJs)

: What kind of act is sugar dating?

圓田 浩二⁽¹⁾

Koji MARUTA

専門分野：社会学

要約

パパ活の実態を知るために、筆者は出会い系サイトやパパ活アプリに登録し、「パパ活女子」にインタビュー調査を行った。対面インタビューから、「パパ活女子」の生育歴、初体験と交際、パパ活の行為内容、パパ活のエピソード、トラブルとリスク管理、友達のパパ活、抱えている問題点、パパ活の継続意志などについて、項目ごとに情報を得た。また、これらインタビュー調査から得られたパパ活女性の類型を構築し、彼女たちが出会ってきたパパたちについての話から、「パパ」像の実態を記述した。結論的には、パパ活とは援助交際と変わらない行為であった。

キーワード：パパ活、インタビュー調査、出会い系メディア、援助交際

Abstract

In order to understand the reality of sugar dating, the author registered on dating sites and apps, and interviewed “sugar babies”. From face-to-face interviews, the author obtained information on each of the following topics: upbringing history, first sexual experience and relationships, contents of sugar dating, episodes of daddies’ activities, troubles and risk management of sugar dating by sugar babies, friends’ sugar dating, problems they are facing, and their intention to continue their sugar dating. In addition, we constructed a typology of sugar babies obtained from these interviews, and described the actual image of “daddies” from the stories of the dadies they met. In conclusion, sugar dating was an act that was no different from compensated dating.

Keywords: Sugar dating, interview survey, Dating sites and apps, compensated dating

(1) 沖縄大学 法経学部法経学科教授。

1. パパ活女性 (PJ) へのインタビュー調査の目的

論文「「パパ活」の定義論－「援助交際」と何が違うのか?－」⁽²⁾では、書籍、雑誌記事、ネット記事、インターネット掲示板、学術論文における「パパ活」の内容分析を用いて、パパ活とはどのような行為・コミュニケーションなのかについて論じた。

結論としては、パパ活は援助交際の一形態であることを確認した。筆者が行った定義では次のものである。パパ活とは、女性側が就活、婚活などのように、「パパ」を得るための活動であり、その中身は「性的魅力（若い、かわいい、清楚など）のある女性が、「大人（性交、あるいは性的行為）」をちらつかせながらお茶や食事、デートなどの性的行為ではない方法で20歳から30歳くらい離れた男性から金銭的搾取を行う活動であり、男性は直接的な性的搾取である「大人」を求めて女性に対して間接的な性的搾取を行う活動である。

上述のように、「パパ活」の内容分析によって、抽出された「パパ活」という行為・コミュニケーションが実際にどのように行われているのかについては、実態調査を行わなければならない。「パパ活女子」や「パパ」にコンタクトをとって、できれば対面でインタビューを行う必要がある。もしかしたら、パパ活の実態は上で定義した行為・コミュニケーション内容とは全く異なっている可能性はゼロではない。また、実際にパパ活を行っている「パパ活女子」や「パパ」がどのような特徴や目的を持っているのか、「パパ活女子」たちや「パパ」たちに共通する項目や特性はあるのか、あるいはその平均像は記述や想定ができるのかといった問題が残っている。

そこで、筆者は出会い系サイトやパパ活アプリに登録し、「パパ活女子」にインタビュー調査を行った。面接インタビューから、「パパ活女子」の生育歴、初体験と交際、パパ活の行為内容、パパ活のエピソード、トラブルとリスク管理、友達のパパ活、抱えている問題点、パパ活の継続意志などについて、項目ごとに情報を得た。また、これらインタビュー調査から得られた6人のパパ活女子たち、通称「PJ」が会って来たパパたちの話から、「パパ」の実像を記述してみよう。

2. 調査方法

パパ活のインタビュー調査は、2022年7月2日から8月7日までの間、約1ヶ月の間に行われた。方法は、『ワクワクメール』と『ハッピーメール』の2つの出会い系サイト、『Love& (ラブアン)』というパパ活アプリに登録し、インタビューを探した。インタビューを探す方法は、①これら出会い系メディアに筆者が登録し同じ出会い系メディアを使用している女性からのコンタクトやメッセージを待つ、②これら出会い系メディアに登録している女性たちにコンタクトを取りメッセージを送る、③掲示板やタイムラインに投稿した女性たちにメッセージを送るという3つで行った。

筆者が投稿したり、女性に送ったメッセージは、「1時間お話をして〇千円」というもので、調査倫理規程を考え、グレーゾーンで調査を行った。例えば、「取材させてください」というメッセージの投稿や書き込みは出会い系メディアの規程違反で削除されるか、運営会社によって強制的に「退会」させられてしまう、もちろん登録・利用料として支払った課金は返ってこない。そ

(2) 圓田浩二「「パパ活」の定義論－「援助交際」と何が違うのか?－」2022年9月『沖縄大学経済法商学部紀要』第5号所収。

のため、「パパ活インタビュー取材で〇千円を支払います」というメッセージは書き込まなかった。

そして、アポを取り付けて会った段階で、身分証と自身の著作『誰に誰を何を売するのか?』と『援交少女とロリコン男』の2冊を見せて、「取材したい」旨を相手に伝え、了承がもらえれば、カラオケボックスでインタビューを行い、録音と撮影を行った。この方法で6人のパパ活女子、いわゆる「PJ」と会い、インタビューを収録した。取材や調査という言葉の理解が得られず断られたのは1人である。調査方法の流れを簡単に記しておく。出会い系メディアに登録→パパ活女子(PJ)を探す→コンタクトを取り、メッセージ交換を行う→交渉がまとまれば場所と時間を決めて会う→身分を明かしインタビューの許可を取る→インタビューを行うである。

パパ活女子(PJ)たちにとっては、彼女らが行っている「顔合わせ」や「お茶」と同じ金額を支払うので、金額的には納得できたと考える。また「取材」とか「インタビュー」といういかにも怪しげな名目で個室のカラオケボックスに連れて行かれるのは、さぞいぶかしく不安だったと考えられる。ともあれ、6人のパパ活女子(PJ)たちの話に耳を傾けてみよう。

3. インタビュー調査

3-1. ナナミ

ナナミさんは、元キャバ嬢で、接客スキルを身につけており、パパ活でのパパとの食事にも抵抗がない。パパ活用語で言うところの「元プロ」である。1時間以内で1.5万円を稼げる効率のいいバイトと考えている。その上大人(性交)も金額4万円を設定して行っている。パパ活で経済的に稼げることは、キャバクラでの同伴でもらえる報酬2千円や3千円と比べると、その優位性が見えるだろう。また強い整形願望も持ち、ホストクラブにハマっており、彼女自身の恋愛パターンに問題を抱えている。筆者が以前提示した援助交際女性の類型で言うと、バイト系とAC系(現在ではメンヘル系)に相当するだろう。

3-2. らん

らんさんは、生育歴と現状がひどすぎてなんとも言えなくなる感じである。このままだと彼女の生活は成り立たず、2歳の子供は彼女と同じように施設に預けられるだろう。未成年からキャバクラで働き、キャバ嬢とメンズエステ嬢で月35万円くらいを稼いでいる。パパ活用語で言うところの「現プロ」である。彼女が最初に援助交際を行ったのは、2016年頃でその頃にはまだ「パパ活」という用語は一般には定着していなかった。そのため、援助交際とパパ活の違いもわからないと語っている。また男性経験30人以上で男性との安定した恋愛関係も築けない。嗜癖も持っている。筆者が以前提示した援助交際女性の類型で言うと、バイト系とAC系(現在ではメンヘル系)に相当するだろう。

3-3. みく

みくさんは、「残業できない」からパパ活を始めたが、顔合わせと食事のみのパパ活で、1年間で3人と会っている。使っている出会い系メディアは、出会い系サイトの『ワクワクメール』と、パパ活アプリ『paters(ペイターズ)』と『PJ』であるが、3人というのは少なすぎるように感じる。26歳OLで、顔合わせと食事のみのパパ活で出会うことはかなり難しいことであると分かる。

元彼氏から性病を移された経験もあり、大人を嫌悪している。典型的な「茶飯女」である。また耳に障害があり、家族関係にも問題があるので、筆者が以前提示した援助交際女性の4つの類型では、バイト系とAC系に該当する。

3-4. まり

みくさんが語った「パパが探してるのって大学生だったりとか20代前半だったりする」という話や、まりさんの「なんか今20歳前なので、やるなら今しかないかなーって（笑）」という発言や「あと大学生って一番暇なんで。時間があるし、授業がない平日の日とかもあるので、コスパ良いかなって思っちゃいます」という発言があった。パパ活女子（PJ）のコアである「女子大生」にインタビューができた。ナナミさんやらんさんのように、元プロや現プロでAC系ではなく、みくさんのように障がい者で「大人はしない」というタイプでもない。類型については、筆者が以前提示した援助交際女性の4つの類型について説明すると、自分はバイト系で、「時給1万円くらいのバイト、はい」として答えている。筆者も、まりさんには、家族の問題も、大きなトラウマも、嗜癖（有害な習慣）もないので、効率追求型のバイト系であると考えた。

3-5. あゆ

あゆさんは大学1年生の時からパパ活を始め、2年くらいの経験がある。毎週のようにパパ活を行っているタイプではなく、金銭がなくて時間があつたらパパ活を行っているようだ。10人くらいを相手にしたパパ活のうち、大人が3人、そのうち定期が1人である。パパ活にはリスクが伴うので、安定した関係の定期を探している。姉もパパ活をしていたらしく、姉妹の共通の秘密になっている。パパには依存したりすることもなく、彼女自身に欠落はなく、家族にも問題が見られないので、筆者が以前提示した援助交際女性の4つの類型では、バイト系に該当する。あゆさんのように、金銭に困った時に時間があればパパ活を行うみたいなタイプが若いPJたちには多いのではないかと考えた。

3-6. かりん

かりんさんは大学2年時からパパ活を始め、ちょうど1年の経験があった。3つのパパ活アプリを使い、40、50代を中心としたパパたちと100人ほど会い、食事デートや大人、定期で「150万（円）くらい稼い」でいて、「貯金（が）70万」ある。北海道の札幌市のように、パパ活アプリのタイムラインであまり投稿が流れない地域で「身バレ」せず稼ぐのはたいへん難しいことである。かりんさんは200万は行かないが、150万以上は稼いでいるので、12ヶ月で割ると、平均月13万円を得ていることになる。毎週のようにパパ活を行っているタイプである。大人も10人の男性相手に行い、定期もいる。

現在の定期のパパに恋愛感情を抱き、困っていると言う。「ちょっと恋愛向いてなくて」と自覚しているかりんがパパに対して恋愛感情を抱いている。同年代の男性との恋愛はうまくいかないらしい。また家族にも問題が見られない。筆者が以前提示した援助交際女性の4つの類型では、バイト系とAC系に該当する。かりんのように、「1日私も最大詰めれて3件とか。昼と夕方と夜とか」ではしごができる。セミプロに当たるパパ活女性である。

4. 面接インタビューから見える現代のパパ活

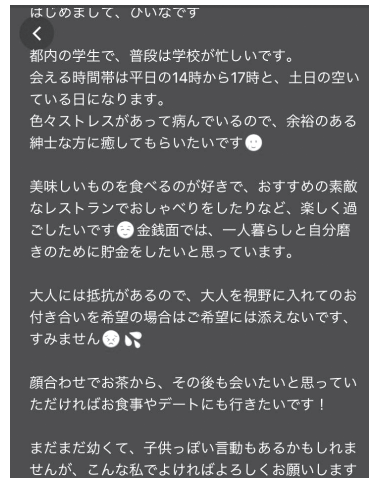
4-1. パパ活用語

2022年の5月頃にパパ活との調査を始めた。以前に行った一連の援助交際の調査とは出会い系メディアにおけるコミュニケーションの様相が全く変わっており、まずパパ活用語の理解から調査が始まった。インターネット空間では独自のパパ活の用語が頻繁に使われており、理解できるまで1ヶ月ほどかかった。基本的なパパ活用語を列記しよう。

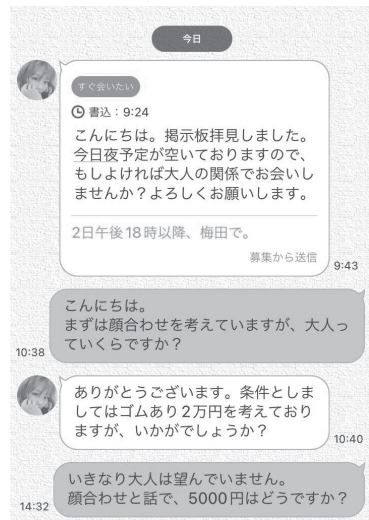
Pとは金銭的援助を行ってくれる男性、PJとは金銭的援助を行ってくれるPを探す女性、あるいはパパ活を既に行っている女性、「大人」は性的行為で主に性交を指す。画像1のように「茶飯女」とはパパ活においてお茶や食事のみを行うPJのことで、蔑称でもあり「茶飯女乞食」という言い方もある。Pがトークや金銭によってこのパターンを崩し大人を行う行為が「茶飯女崩し」である。ゾンビとはパパ活メディアに頻繁に登録・再登録を行う女性で何らかのトラブルを抱えているケースが多い、画像2のように「業者」とは出会い系サイトで大人や「売り」を行う女性たちを集めて、客とのメッセージのやりとりを担い、女性を派遣し、仲介料を取る組織である。プロとは風俗嬢や元風俗嬢、キャバ嬢、業者が仲介する女性などを指し、Pにとってはできれば避けたい存在である。セミプロとはパパ活において回数をこなした「素人」的な価値がなくなったPJのことを指す。「地雷」とはPやPJにとってアポや会う段階で損害を被る人物（やり逃げ、ドタキャン、すっぱかし、財布からお金を盗む、約束とは異なる容姿や行為内容など）などを行う人物を指す。

4-2. インタビューの流れと難点

最初のPJへのインタビューは、大阪梅田で2022年7月2日に行われたが、筆者が想定するインタビュー環境で面接を行うのがたいへん難しかった。その条件とは、①待ち合わせはコンビニ店内など中に人がいて出入り自由で目立たない場所、②インタビュー場所はカラオケボックスなどの個室を利用することであった。筆者は「顔合わせ」に該当する「会って話を5千円や1万円」といったメッセージを出会い系メディアで提示したが、インタビューイーを見つけることはなかなか難しかった。PJたちは、「会って話を5千円や1万円」を「顔合わせ」と解釈し、カフェなどの場所を指定



[画像1] 茶飯女の典型的自己プロフィール
 : 大人×で、茶飯目的。学生であることと幼さをアピールしている]



[画像2] 業者の女性
 : いきなり大人2を提示してくる、交渉で1.5まで下げることがができる]

してきた。カフェでは、会って話ができてインタビューデータは取得できないので、「ファミリーマート〇〇店内」を指定すると即座にはじかれ、PJたちとのメッセージが続かなかった。

筆者の想定は、コンビニなどの人がいる公共の場で会って、身分証と自著2点を提示して自己紹介をし、近くにあるカラオケボックスに即座に移動して、インタビューを収録するというものであった。であるから、コンビニから個室であるカラオケボックスに移動するのに「怪しい」と躊躇するPJもいて、1人には「紳士（であるP）がすることではない」と言われ断れた。このような試行錯誤を経験しながら6人のPJたちからインタビューを行うことができた。

PJたちとの出会い系メディア内でのコミュニケーションで、実のところ膨大な時間が消費された。使用した出会い系メディアは、『ワクワクメール』と『ハッピーメール』の2つの出会い系サイトとパパ活アプリ『Love&（ラブアン）』であったが、インタビュー取材できたメディアは『ワクワクメール』1名、『Love&（ラブアン）』5名となった。『Love&（ラブアン）』は新しくできたパパ活アプリで、男性会員の月会費が高く高年収も多く、金銭目当ての女性たちが集まるので、相手を選ぶのも会うのも早く行えた。一方、『ワクワクメール』と『ハッピーメール』には、「友達探し」や「恋人探し」、「一緒に遊ぼうや飲もう」、「性交やフェラチを行う」売り、「パパ活」などを行う多目的な男女が集まっており、2000年初頭から2014年までの利用者の多さとコミュニケーションの活発さを失っており、パパ活のインタビューでPJたちに会うことが難しかった。

4-3. パパ活女性の類型

調査開始当初はとりあえずPJからインタビューを取らなければと思い、会って話すことにあまり抵抗のない元プロのPJに話を聞くことになった。ナナミさんとらんさんは元キャバと現キャバ嬢で、顔合わせ（0.5から1万円）や飲食デート（1万円から2万円）でもらえる報酬⁽³⁾を、キャバクラの同伴料金（2千円や3千円）と比較して、そこに経済的優位性を感じており、インタビューに応じてくれた。顔合わせや飲食デートでは、相手である知らない男性と話すのに長け、場を盛り上げるスキルを持つキャバ嬢やクラブホステスのような元プロや現プロは優位に立つことができる。

そこで、PJのプロフィール欄の職業に着目して、アルバイトや自営業、フリーランス、その他といった職種は選択肢から外し、また仕事が飲食業とプロフィールに書いている女性も外すようにした。

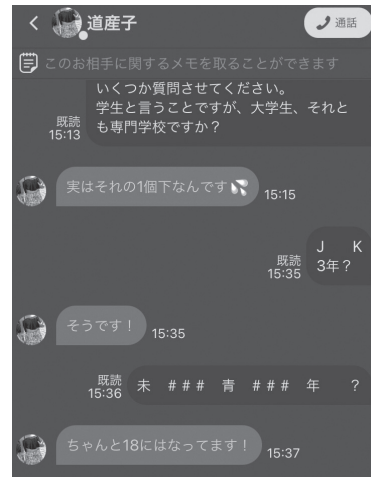
その次に会った3人目のみくさんに対しては、OLであるということといわゆる「茶飯女」であることに注目してインタビューを行った。耳に障害があることは会った当日に知った（髪で隠れるので補聴器は見えない）が、26歳のOLの彼女がパパ活を始めて約1年間で会ったのが3人のPたちだけだということが「茶飯」の難しさを如実に語っている。

(3) パパ活における相場は、「青学（青山学院大学）にパパ活サークルがあ」り、その勧誘のLINEに掲載された相場が出回っているらしい。「デート1回目→お茶だけ1万円 デート2回目→食時だけ2万円 デート3回目→エッチ3万円 合計6万円 全部で3回のデートセットで6万円という値段があらかじめきまっているよう」に書かれ、「実際に青学（青山学院大学）生とデートできるのは2回目までだそうです。肝心の3回目には約束してあっても会わずにバックレます」[bbitto 2021.5.11]と書かれている。顔合わせとお茶1万円、食事デート2万円という強気の設定はここから来ているのかもしれない。

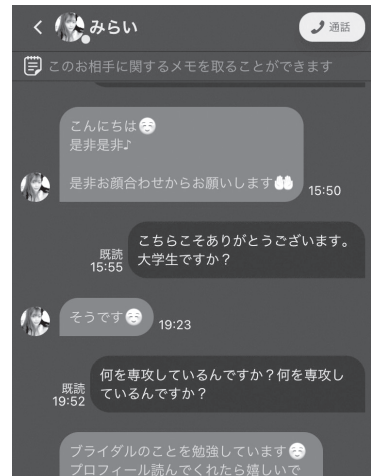
3人のインタビューを終えて、筆者はパパ活がどういものかが分かった。それは、出会い系メディアに登録できない「女子高生」を除く（例外もあって、姉や母親の身分証を使い登録できる。画像3を参照のこと）と、みくさんが語った「パパが探してるのって大学生だったりとか20代前半だったるする」という話や、まりさんの「なんか今20歳前なので、やるなら今しかないかなーって（笑）」と「あと大学生って一番暇なんで。時間があるし、授業がない平日の日とかもあるので、コスパ良いかなって思っちゃいます」という発言からわかるように、パパ活市場の中核となり、PJの本丸とも言えるのが「女子大生」であるということだった。こうして筆者は「女子大生」相手のインタビューを選択することになった。パパ活市場において「大学生」のPJはそう多くない。また画像4のように女子大生と偽るPJも存在する。PJの職業欄は、無記入、OL、パートアルバイト、自営業、フリーランス、既婚などが多く、年齢も18歳から40代までいる。そして、「学生」と言っても「自称学生」（「ブライダルの勉強している」という「大学生」PJとのやりとりがあった）や専門学校生もおり、大人経験ありか大人OKの「女子大生PJ」を探すことが難しく、数多くのそれらしきPJたちとのメッセージのやりとりの中で判断せねばならず、一苦勞であった。

こうして、まりさんとあゆさん、かりんさんにインタビューを行うことができた。まりさんとあゆさんは、自身が所属する大学名もすつと行うことができたし、名乗った大学名に恥じず頭の回転と理解が早くインタビューがしやすかった。かりんさんはメッセージの段階と会ってからなかなか信用されずカラオケボックスに行くのを説得するのがたいへんであった。インタビュー開始してからは、ノリノリでしゃべり出し39歳のPを好きになってしまっていることまで話をしてもらえた。

3人の「女子大生PJ」に共通するのは、パパ活を行うには理由が必要だということだった。「友達紹介」で始めたのが2人、課金型の「ゲームオタク」が2人であった。また、パパ活のやり方と期間も異なっており、まりさんのような暇ができて金銭が入り用になったらパパ活を行うタイプ、あゆさんのように休止期間を挟みながら定期を探しつつパパ活を行うタイプ、かりんさんのようにどっぷりパパ活にはまって貯金も貯めて、39歳のPを好きになって「どうしよう？」と思っているタイプがいる。彼女らの大人の価格は高めである。大人3万から4万円という金額は、出会い系メディアで売春を専門としている女性



[画像3 接触できた「女子高生」のPJ
：「JK」の3年生で未成年ではないらしい（北海道札幌）
2022.8.6 筆者撮影]



[画像4 自称「大学生のPJ」
：大学でブライダルを学んでいると言っているが、実は文化教室に通う学生らしい]

たちの「ホ別（ホテル代は別という意味）1.5から2万」よりも倍近く高い。それだけ、大学生の肩書きを持つPJには市場価値があるということである。

3人の「女子大生」たちは生活に困窮しているわけではなく、趣味に使う金銭や入り用の金銭が必要だったときに、パパ活を行っていた。アルバイトを行っているのが2人いて、その1人は税金がかかる103万円の壁を超えないためにパパ活を行うと語っていた。

4-4. 地域差

パパ活市場は、大都市圏で活性化している。大阪梅田と東京新宿で調査を行ったが、沖縄那覇や北海道札幌と違って、出会い系メディアに登録しているPJの数が大きく違う。『Love&（ラブアン）』にはタイムラインがあるが、そこに流れてくるPJのメッセージは金曜の夜や土曜の午後から夜にかけて数分から10分おきに投稿が流れてくる。この状態は、名古屋や福岡でも同じだと考えられる。画像5のように沖縄那覇では、数日以上の間隔で新しい投稿が来る。

つまり、大都市圏で中核となる都市はターミナル駅となっており、そこに近隣県からPJたちが集まってくる。うまくスケジューリングすれば、ナナミさんのように、正午から「22時くらいまで予定」を詰め込んで「今日は全部で11万をパパ活で稼ぐ」ことや、かりんさんのように「1日私も最大詰められて3件とか。昼と夕方と夜とか」にそれぞれ別のPたちと会って金銭を稼ぐことができる。



【画像5】 沖縄県那覇市のタイムライン：18歳から22歳で検索。33日前、8日前、1日前の投稿で、PJがない]

4-5. 「パパ」像

インタビューを行ったPJたちから得られたPたちの情報によると、Pたちの属性は30代後半から50代の会社員がメイン層で、PJ評価（10段階）で顔3から5で、モテない部類の男性が多いようだ。中には、経営者や会社役員、医師などが存在していたが、PJに身分証などを提示したものはおらず、出会い系メディアにおいて職業と年収はいくらでも偽れるので、どこまで信じて良いものか測りかねるものがある。一応出会い系メディアで男性側は年収証明（加工なしの確定申告書や源泉徴収票の画像）を提出して、年収証明マークをそのプロフィールに付けることができる。しかしこの機能は形式的なものである。例えば年収400万円の源泉徴収票を提出して年収証明マークが付いたとしても、年収2,000万円とプロフィールに書くことができる。この差異について出会い系メディア側のチェックはない。出会い系メディアの運営会社がほしいのは、年収証明マークが付いた身元確かな（とPJたちが思える）男性たちである。

Pたちが求めているものはまず大人であり、Pから見れば、「玄人」や「プロ」ではない、娘のように若い女性との性交である。そして、癒やし目的や素人感が大事で、普段の生活では構築できない年下女性とのコミュニケーションと性的体験である。重要なことは、パパ活において、「パパ」という言葉から導き出されるようなPJたちへの「庇護」や「育成」といった要素は見られなかった。

Pが目指し行う大人（性交）では、PはまずPJの「カラダ」を金銭的に手に入れ征服し、快感を与え場合によってはイカせることで性的な征服と支配の感覚を得ようとしている。この手の話は、インターネット空間上に溢れている⁽⁴⁾。PJは「最初はいいやだったが、本気で感じていた」や「何度もイカせた」などのPたちの成功体験談である。この種の成功体験はPたちには必須とも言える。なぜなら、「お金で素人の若い女性（PJ）たちを買春しないと性交もできないモチなくて情けなく惨めなオジさん」という存在を、「十分な性的能力をもち、娘ほども年齢が離れた若い肉体を持つPJに十分な性的快感を与え満足させ、時にはイカせることもできるほどの性的持続力と性的テクニックに長けた「男」」に変えるからである。それによって、仕事や家庭でうまくいかずに自己不信に落ちていた場合、人間としての自信を取り戻すケースもあるだろう。

また、PJがPとの性交で強い性的快楽を得ることができ能動的に振る舞うようになれば、PはPJとの間に一種の「共犯関係」を築くことができる。3万円や4万円で若くて性的魅力に溢れたPJを買春したとしても、PJが能動的に性的関係を楽しめば、後ろめたさや「罪の意識」を軽減することができる。PJに支払った金額はその行為のきっかけや手付金に過ぎず、お互いに性交や性的関係を楽しんだのだから、「買春した」というバツの悪い意識はどこか頭の隅に追いやることができ、「玄人」や「プロ」ではないPJとの性的快楽を共に得たという記憶だけが残るだろう。そのため、PJたちはPとの性交や性的関係で快楽を得ることを拒み、多くの場合は受動的か無反応に振る舞う。「共犯関係」を築くことを意識的に嫌い、売春した自分や買春された自分がより惨めに思えることを避けるためである。もし共犯関係が成立したのなら、PはPJに金額の値下げやセフレ関係を要求していくことになる。言い分は「PJも気持ちよく楽しんだろう」から「お金」の関係は「もうなしでいいよね」となる。

このことを深く考えさせてくれる映画に田中裕子主演の『ザ・レイプ』⁽⁵⁾（1982年）がある。レイプされた主人公は裁判の場で、次のような言葉を弁護士とレイプ犯から投げつけられる。弁護士からは「パンティとパンティストッキングを脱がされる時に、あなたは腰を浮かしていたのではないか」、容疑者からは「彼女はパンティストッキングを脱がせやすいように腰を浮かせました」や、「女は既に濡れていたよ、だからあれは強姦なんかじゃありません」と言われる。そして、「あの女、俺がやっているとき、腰使ったよ」といった言葉である。この言葉が真実ならば、ならば、この行為は「強姦」から「和姦」に代わる。法廷の空気が一変したシーンである。レイプによって得られた性的快感が一種の「共犯関係」を成立させ、レイプ被害者という立場を揺るがせる。大人拒否のPJたちや、大人を行うPJたちのかたくなな受動的な態度や無反応はこの「共犯関係」を避けるためにある。そして、逆に言えば、PたちのPJたちを性的快楽を与え、場合によっては喘がせたり、イカせる行為がこの「共犯関係」の証拠となり、買春したという行為の意味内容を変容させるからである。この場合、変わっていくPJの様子を視認し、この過程を体験すること

(4) 5ちゃんねる【パパ活】Love&（ラブアン）6【動画】掲示板
 (<https://phoebe.bbspink.com/test/read.cgi/pub/1668806670/150>, 2023年2月19日参照) における「906名前：名無しさんと大人の出会い[sage] 投稿日：2023/02/19（日）22:33:16.38 ID:moUGszYD0」による書き込みが参考になる。「俺も今の定期以上は見つからないだろうな。JD1顔A身体Aホスピス、初心なほぼ処女から今では中出しおねだりまで成長した。もはや10代しか勝たんし立たんわ」。

(5) 原作は1981年に発表された落合恵子の『ザ・レイプ』という小説である。監督は東陽一、製作会社は幻燈社と東映である。

が自体がPの愉悦である。

「その人も条件が良くて、最初顔合わせして1とか、で大人でプラス4とかの人で、しなくても2時間ホテルにいただけで2(万円)」を払い、「こっちからは何もなくていい」という条件で、まりさんはラブホで2時間を一緒に過ごしたというエピソードがあった。2時間の間にPは、まりさんの「カラダ」を、着衣のままだが自由に触り弄り手マンまで行った。そのPが目指していたのは、まりさんが性的快感に溺れさせ、Pの男性器を「入れてほしい」と懇願させ、まりさんをイカせることだったと、筆者は考える。同じ手法やストーリーを持つポルノやアダルトビデオは数多く存在する。受動的な性交を望む消極的なPJを自らの性的能力によって、能動的な淫らな「女」に変えて、イカせたり快楽に溺れさせるといった幻想をPたちは抱いているのだろう。また性的快感は精神的なものであると同時に感覚的なものでもあるので、PJたちはあえて受動的に振る舞い、できれば性的に快感を得ていることを隠そうとする。ナナミさんのように性交などの性的行為の能動的参加を全く拒否しているケースもある。ナナミさんのPとの大人は「マグロ」状態で、「先にお金もらうから」一所懸命にパパたちを性的に楽しめさせたりする必要はなく、ゴムありフェラチオなし「フェラ絶対できないんで、自分。顎悪いんで」、「キスもNG」であった。

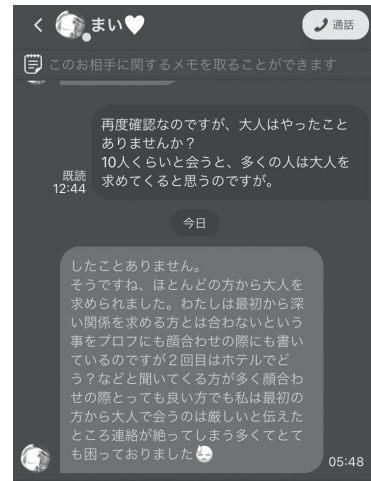
今回のインタビュー調査では、さまざまなタイプのPJ 6人にインタビューを行い、PJたちを通して合計130人くらいのPたちの話が聞けたので、それほどPたちの実態と異なることはないと考えている。

4-6. パパ活と援助交際との違い

パパ活と援助交際との違いについて、ナナミさんの「(援助交際って言葉を)知ってますけど、交際はしてない」や、らんさんの「えーわかんない。エッチ(性交)するかしないか」と「わかんない。パパ活は食事だけとかでもいいし」、みくさんの「(援助交際という言葉)聞いたことあるけどそれなんか多分、ほぼ同じだね。イコールえーお金渡してやるとか」、あゆさんの「あんまり違いがそんな分かんないですけど」といった回答から、援助交際という言葉を知らないPJもいること、エッチ(性交)するか食事するかで分けて考えているケースもあったが、あんまり違いがなく同じ行為と考えており、援助交際=パパ活として考えてよいようだ。

5. パパ活

パパ活とは援助交際と変わらない行為である。パパ活とは、女性側が、就活、婚活などのように、「パパ」を得るための活動であり、その中身は「性的魅力(若い、かわいい、清楚など)のある女性が、「大人(性交、あるいは性的行為)」の可能性をちらつかせながらお茶や食事、デートなどの性的行為ではない方法で20歳から30歳くらい離れた男性から金銭的搾取を行う活動であり、男性は直接的な性的搾取である「大人」を求めて女性に対して間接的な性的搾取を



[画像6 PJとPとのせめぎ合いの例：茶飯で済ませたいPJと、その先を望むPたち]

行う活動である。

ゆえにパパ活は、画像6のようにPJの金銭的搾取とPの直接的な性的搾取のせめぎ合い、妥協点とも言える。双方の目的のずれがトラブルの元になっている。「男は1(万円)渡すことがスタートだと考え、女は1(万円)貰うことがゴールだと考えている」⁽⁶⁾、この言葉はパパ活市場の本質を言い表す名言である。

参考文献

- 圓田浩二, 2001, 『誰が誰に何を売するのか?—援助交際に見る性・愛・コミュニケーション—』 関西学院大学出版会。
- 圓田浩二, 2004, 「援助交際のフィールドワーク」好井裕明・三浦耕吉郎編『社会学的フィールドワーク』世界思想社, pp.167-200.
- 圓田浩二, 2005, 「少女を巡る売買春への対応—沖縄における援助交際問題—」『現代の社会病理』第20号, pp.35-48.
- 圓田浩二, 2006, 『援交少女とロリコン男—ロリコン化する日本社会—』洋泉社y新書。
- 圓田浩二, 2011, 「ポルノ化する援助交際—「援交もの」と児童ポルノ—」大浦康介編『共同研究ポルノグラフィ』平凡社, pp.268-287.
- 圓田浩二, 2022a, 「「援交ブーム」以降の援助交際—何がどう変わったのか?—」『沖縄大学経法商学部紀要』第5号, pp.19-32.
- 圓田浩二, 2022b, 「「パパ活」の定義論—「援助交際」と何がどう違うのか?—」『沖縄大学経法商学部紀要』第5号, pp.1-18.

参照URL

- bbitto 2021.5.11 「青学(青山学院大学)パパ活サークルの実態がヤバすぎ?リーダー七海の顔画像や学部!」<https://bbitto.com/5851.html> (2023.2.14参照)
- 5ちゃんねる 『【パパ活】Love&(ラブアン)6【動画】』 <https://phoebe.bbspink.com/test/read.cgi/pub/1668806670/150> (2023.2.19参照)

(6) 5ちゃんねる 『【パパ活】Love&(ラブアン)6【動画】』 (<https://phoebe.bbspink.com/test/read.cgi/pub/1668806670/150> (2022年11月20日参照)) における「8名無しさんと大人の出会い2022/11/20(日)00:10:29.90ID:aFriqgUh0」による書き込み。